



左京区健康課題と 事業取組について

令和7年度左京区地域保健推進協議会資料
資料1－1

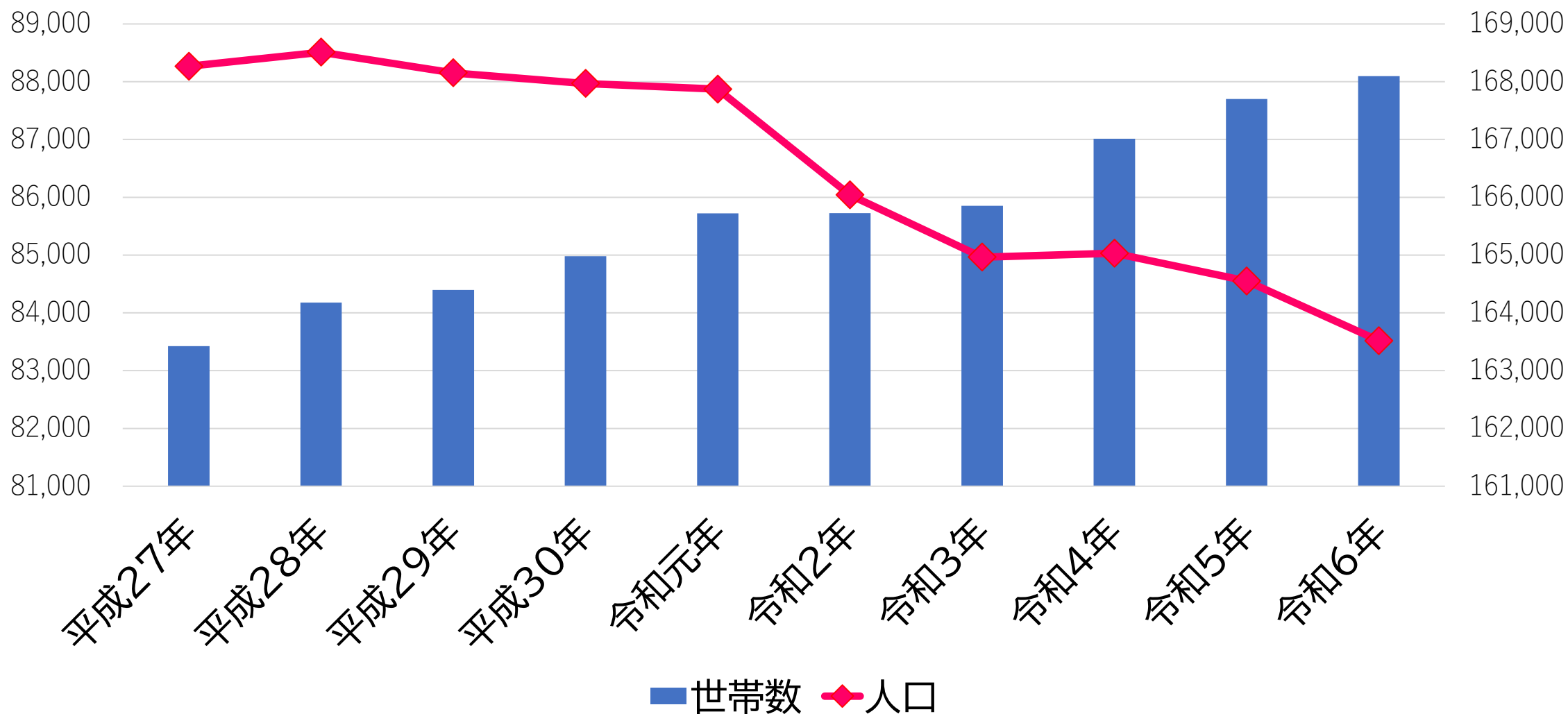
左京区の概況

- 京都市の東北部に位置し、南北に長い約247km²に及ぶ区域には、北部の山間地域から南部の市街地まで多くの個性豊かな地域があり、令和7年7月時点で8万8千世帯、16万4千人の区民が暮らしている。
- 区内には、京都市美術館、ロームシアター京都、みやこめっせ、京都コンサートホールなどの文化施設や、世界遺産の下鴨神社、銀閣寺をはじめとする有名な寺社仏閣、史跡等も数多くある。
- 区内には6大学があり、全市の中でも20歳から24歳の人口割合が多いことから(令和6年10月推計)、「大学のまち左京」と言われる。特に南部は学生が多い。
- 外国人住民基本台帳人口は9196人(令和7年7月1日現在)で、全市のなかで2番目に多く、様々な国の出身者が居住している。(京都市統計ポータル)



左京区の主な統計データ

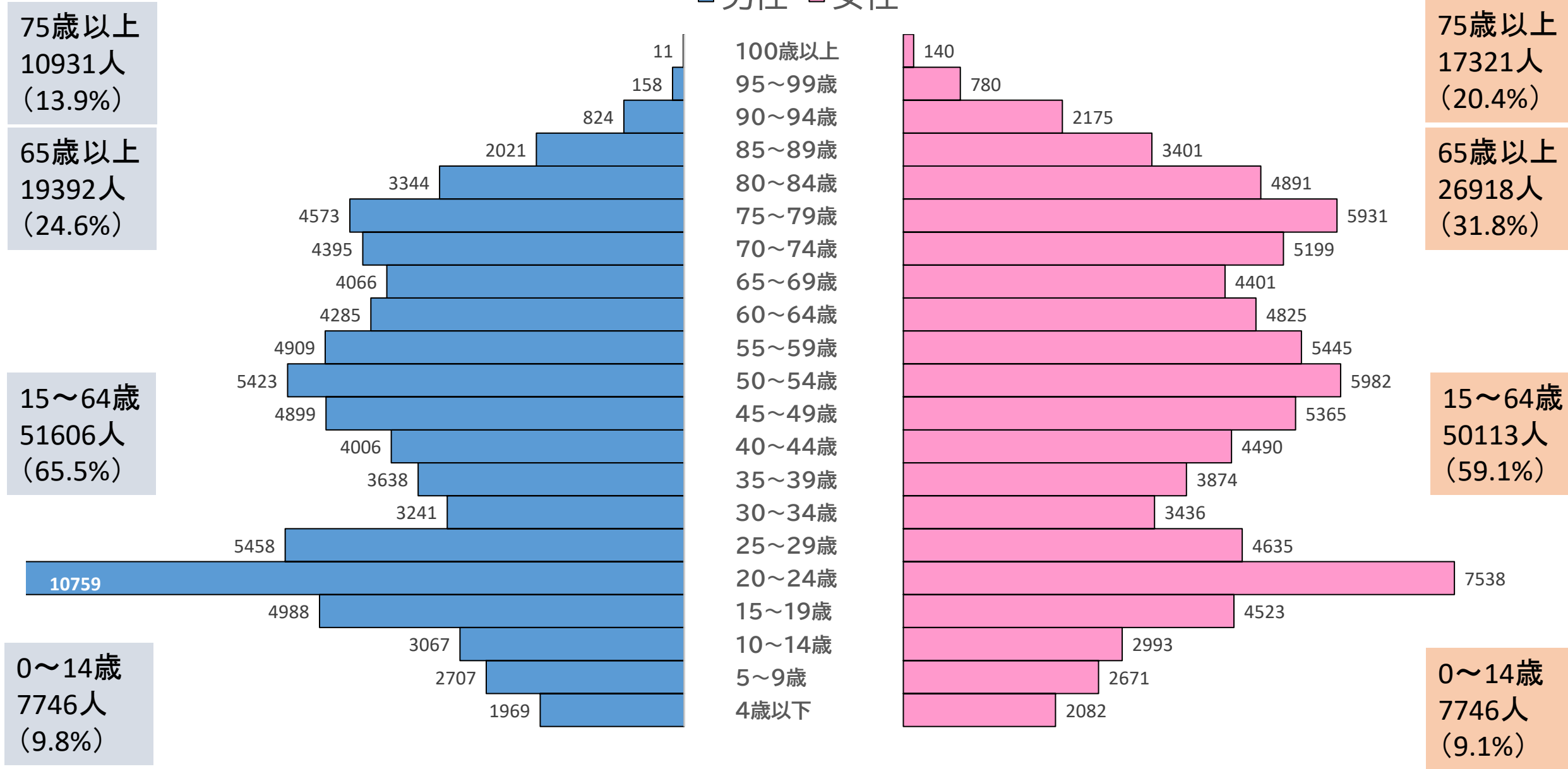
左京区の人口・世帯数の推移



左京区の男女別年齢区分 人口ピラミッド

令和6年10月1日現在

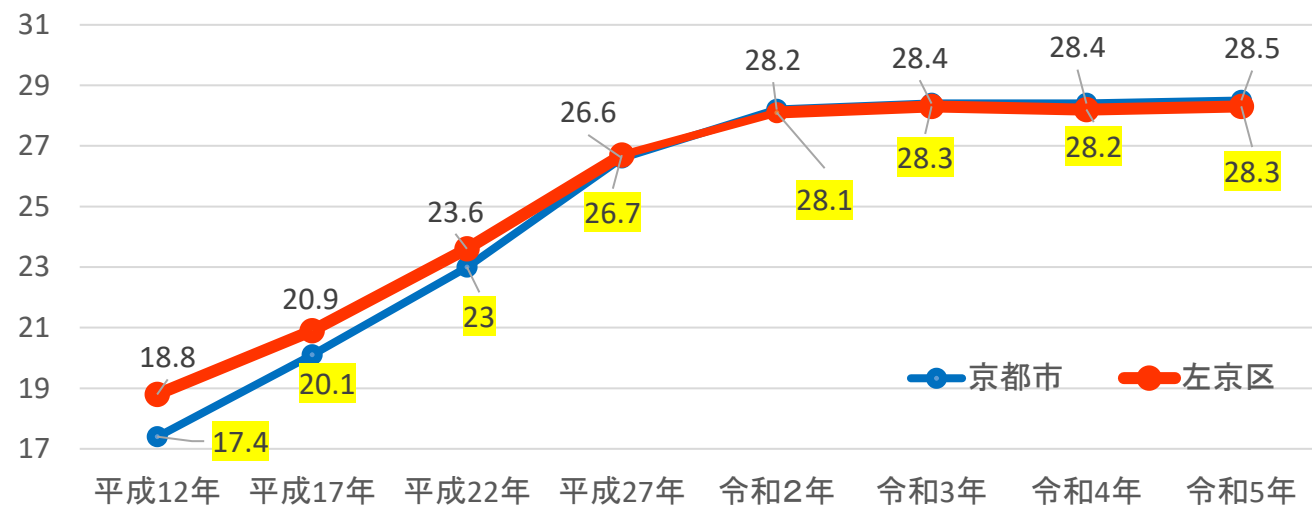
■男性 ■女性



左京区の高齢化率

京都市の高齢者人口ー令和5年「敬老の日」にちなんでー

左京区の高齢化率



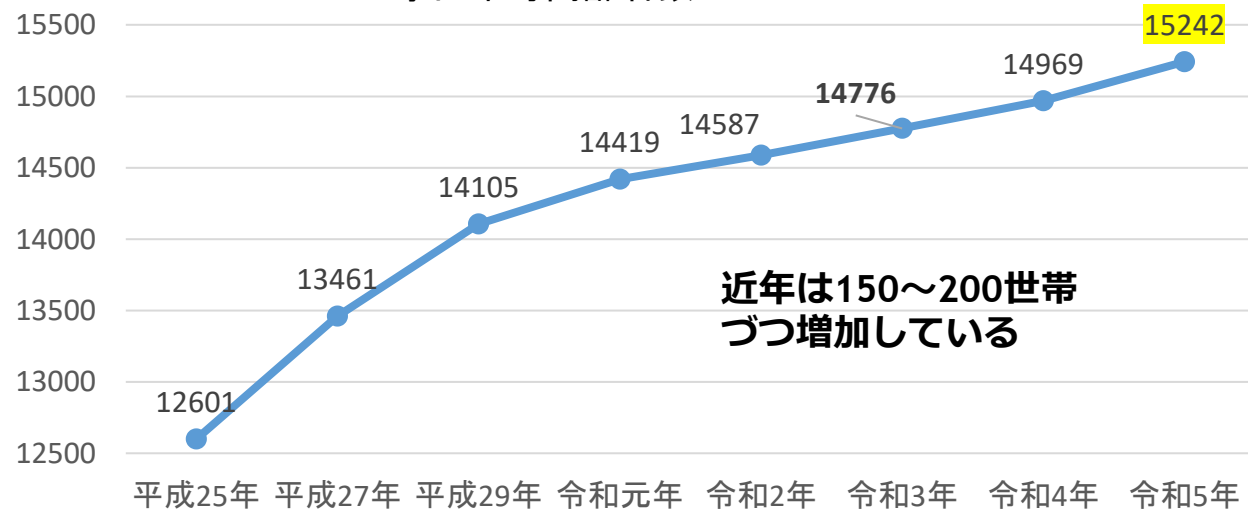
左京区は全区中、8位の高齢化率
左京区人口は、H26年頃より減少に転じているが、
高齢者人口は増加し続けている。

(参考)

高齢化率 一位：山科区 32.0%

高齢化率最下位：下京区 22.2%

左京区単身高齢者数



近年は150～200世帯
づつ増加している

京都市の高齢化を取り巻く状況

2025年には、高齢者人口が42万人、高齢化率が29%となる見込み。また、要支援・要介護認定者数が10万人を超える見込み。

また、市民の5人に1人は後期高齢者となる見込み。

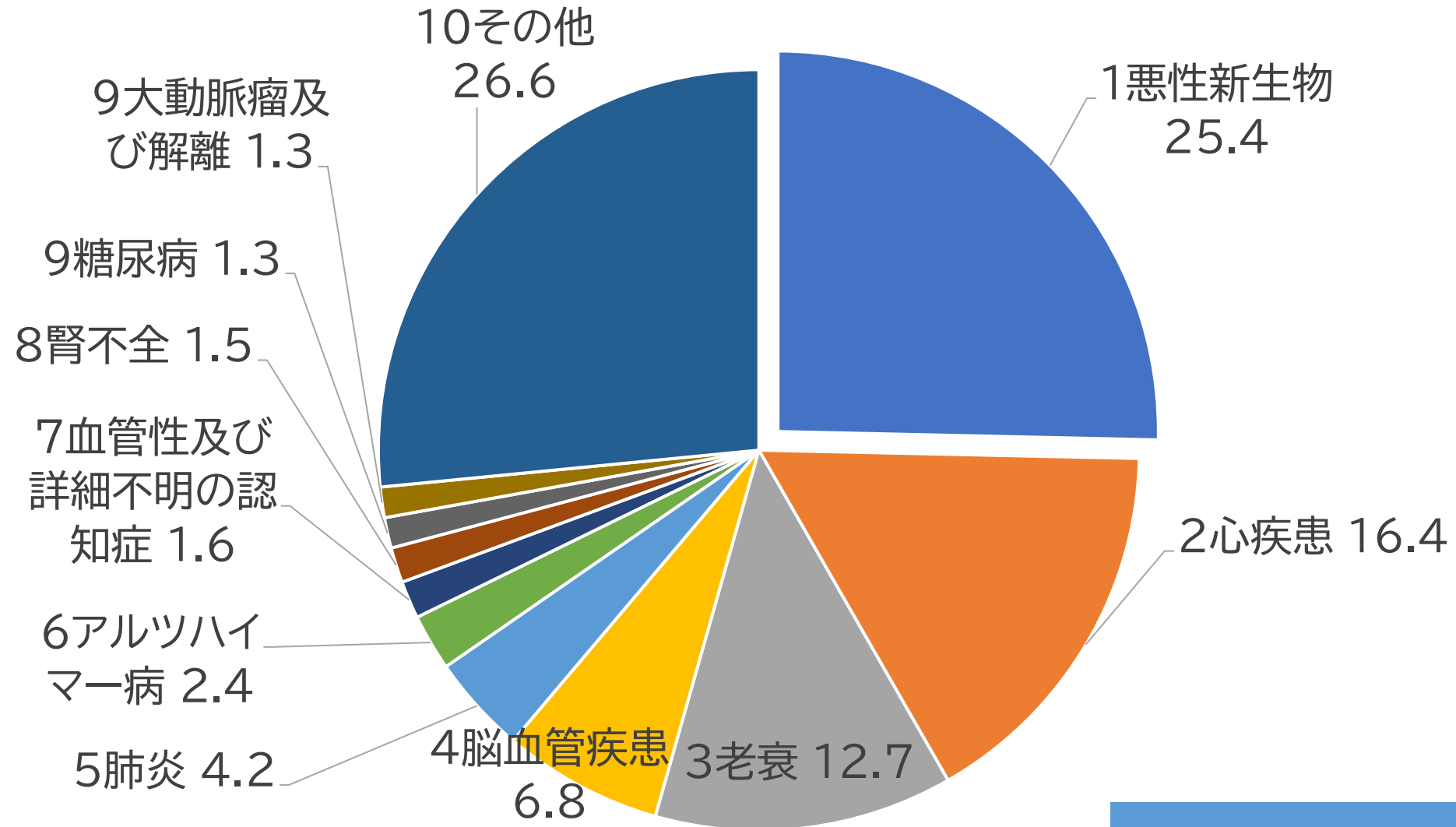
2040年には、1.6人の現役世代で1人の高齢者を支える社会となる見込み。

左京区要介護認定率の推移(平成26年度～令和6年度)

■ 要支援1 ■ 要支援2 ■ 要介護1 ■ 要介護2 ■ 要介護3 ■ 要介護4 ■ 要介護5

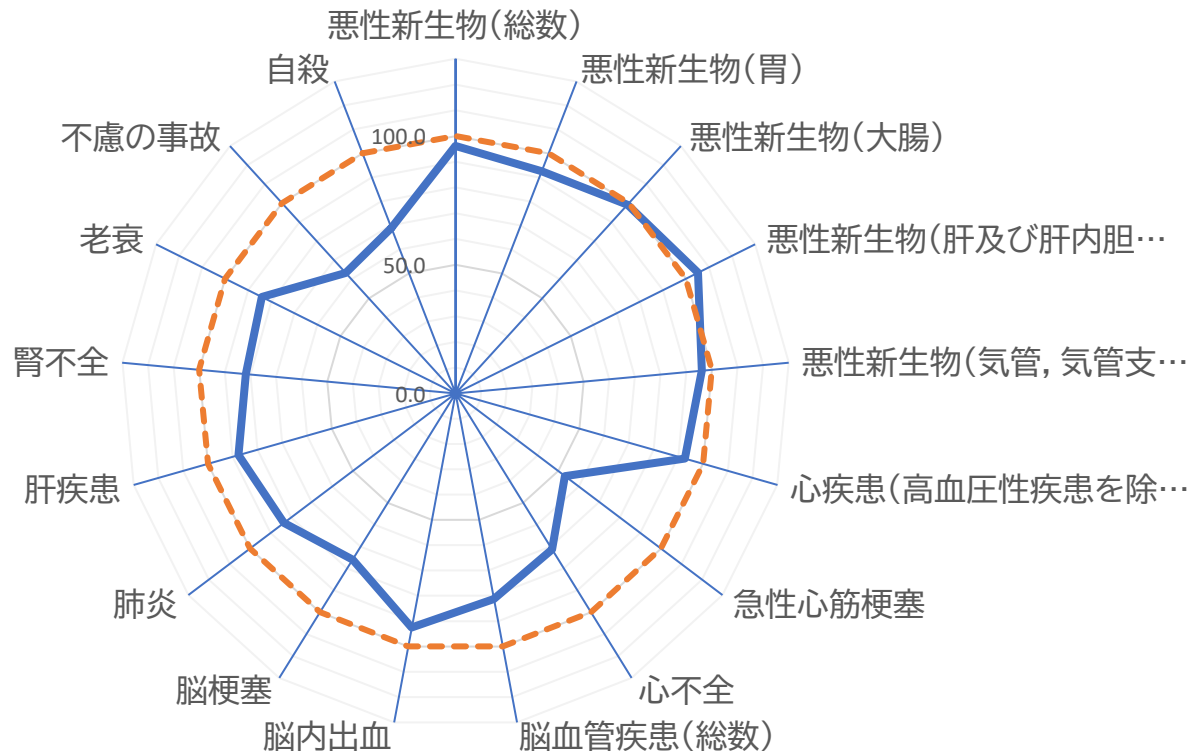


左京区主要死因(令和4年)

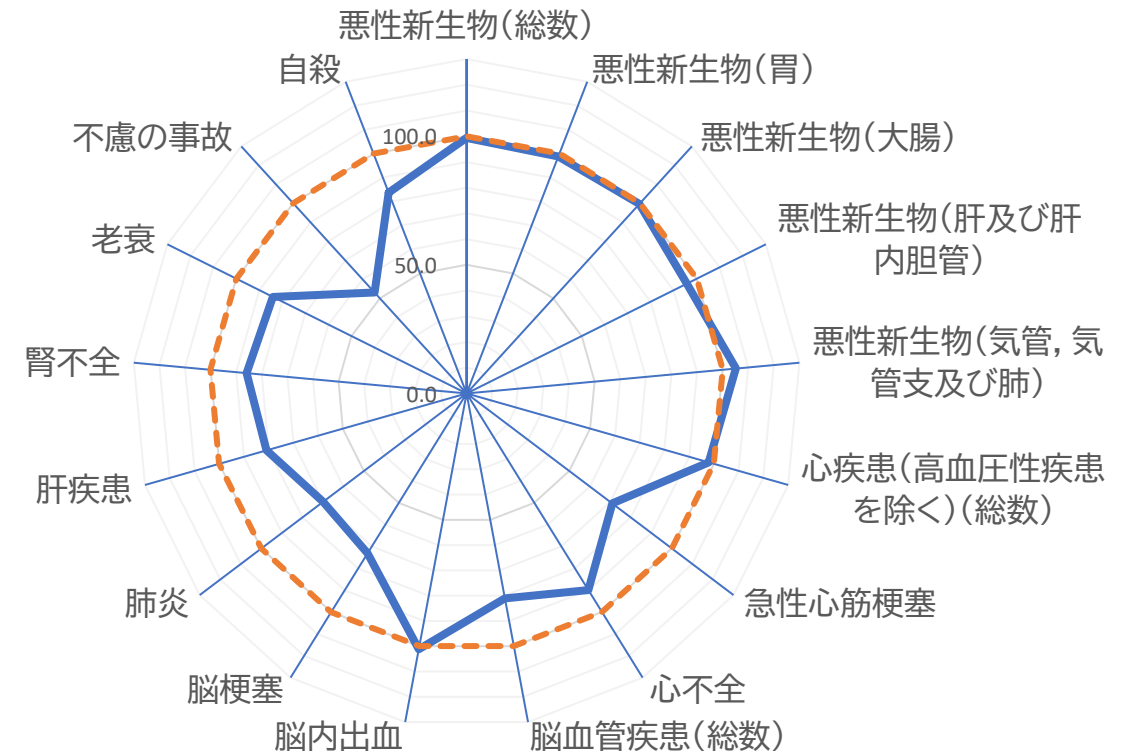


標準化死亡比レーダーチャート(H30～R4)

左京区:男性



左京区:女性



平均寿命と健康寿命の比較(全国・京都府・京都市・左京区)

		平均寿命a (令和2年)	健康寿命b (令和4年)	差(a－b)
全国	男性	81. 5歳	72. 57歳	8. 93年
	女性	87. 6歳	75. 45歳	12. 15年
京都府	男性	82. 2歳	72. 14歳 (33位/47都道府県)	10. 06年
	女性	88. 3歳	75. 78歳 (17位/47都道府県)	12. 52年
京都市	男性	82. 1歳	73. 01歳 (※R2)	9. 09年
	女性	88. 2歳	72. 90歳 (※R2)	15. 3年
左京区	男性	83. 0歳 (46位/1887市町村)	—	9. 99年
	女性	88. 7歳 (18位/1887市町村)	—	15. 8年

平均寿命：令和2年市区町村別平均寿命資料参照

健康寿命：第4回健康日本21（第三次）推進専門委員会資料（令和6年12月24日）

健康長寿推進課

主にがん検診・健康づくり・感染症より

がん検診関連

【区役所実施のがん検診】

◆肺がん検診(対象者40歳以上) 受診機会:1年に1回 【通年実施】

第1・2水曜日の午前、第3水曜日の午後

◆大腸がん検診(対象者40歳以上) 受診機会:1年に1回 【通年実施】

水・金曜の9時～11時受付

◆巡回乳がん検診(対象年齢40歳以上) 受診機会:2年に1回

6～7月頃 計9回実施

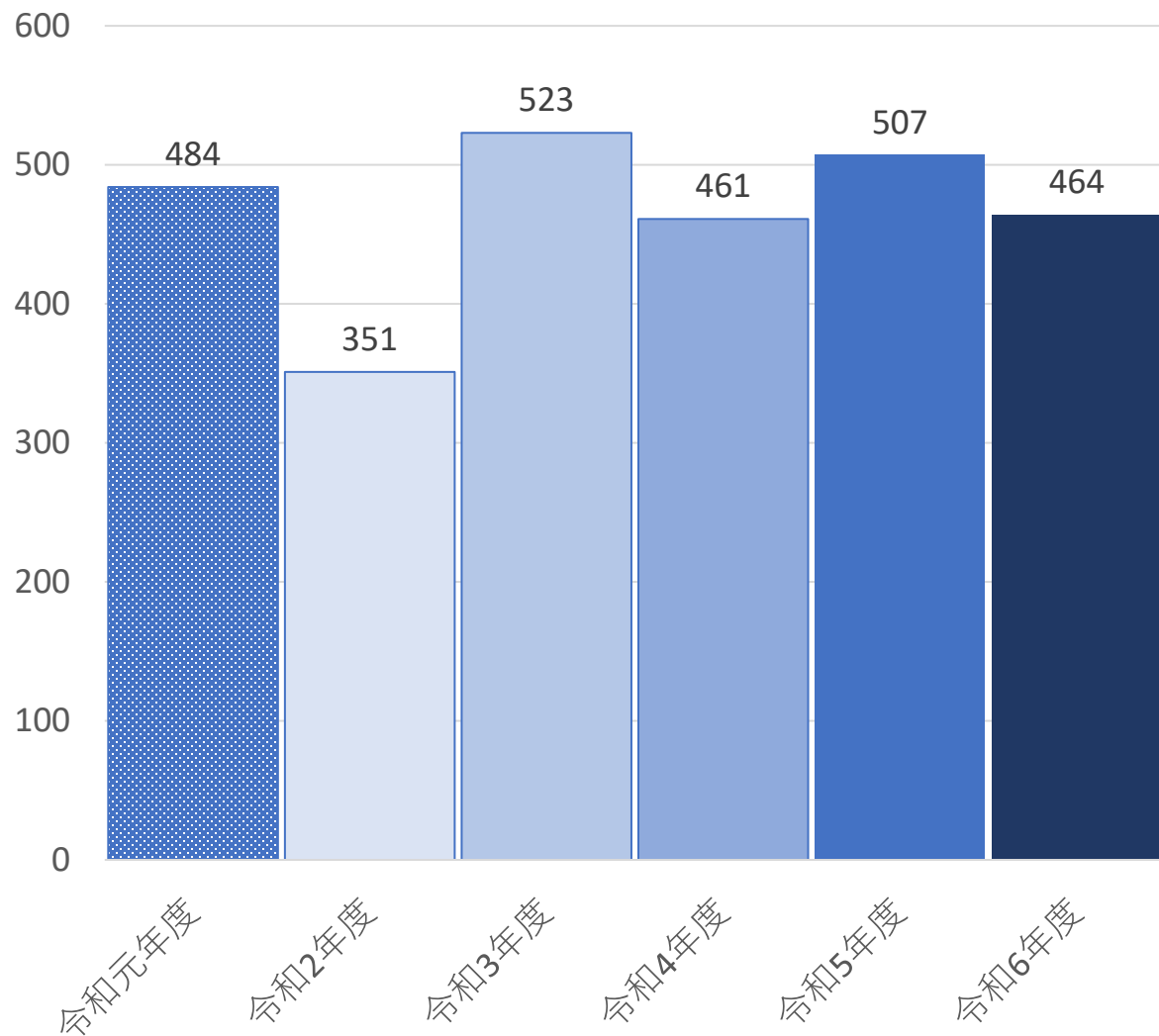
◆巡回胃がん検診(バリウム検査 対象年齢50歳以上) 受診機会:2年に1回

11月頃 計3回＋鞍馬自治会館・明德小・岩倉南小・岩倉北小で実施

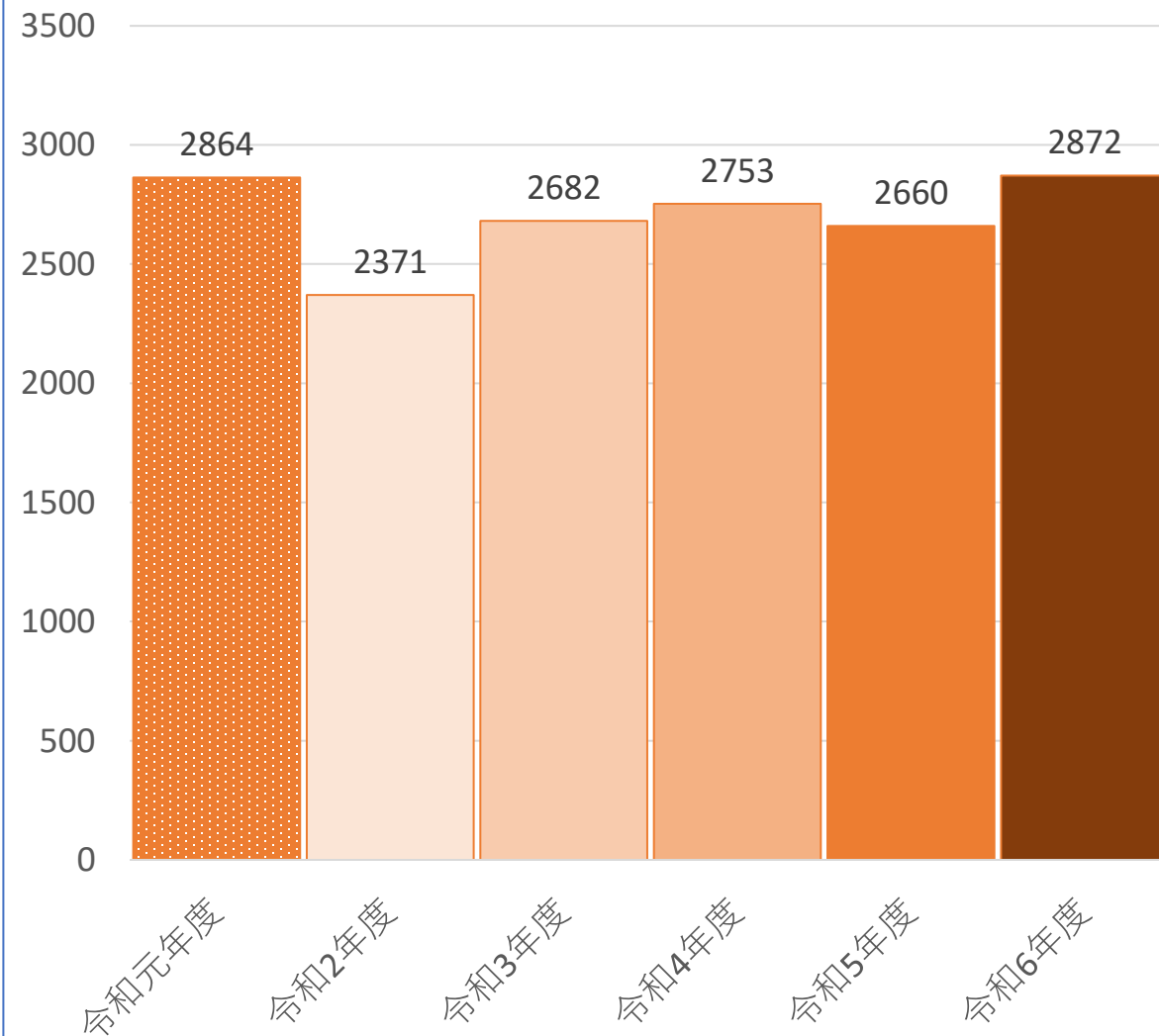
【指定医療機関でのがん検診】

◆胃がん(胃カメラ)・大腸がん・乳がん・子宮頸がん・前立腺がん検診 【通年実施】

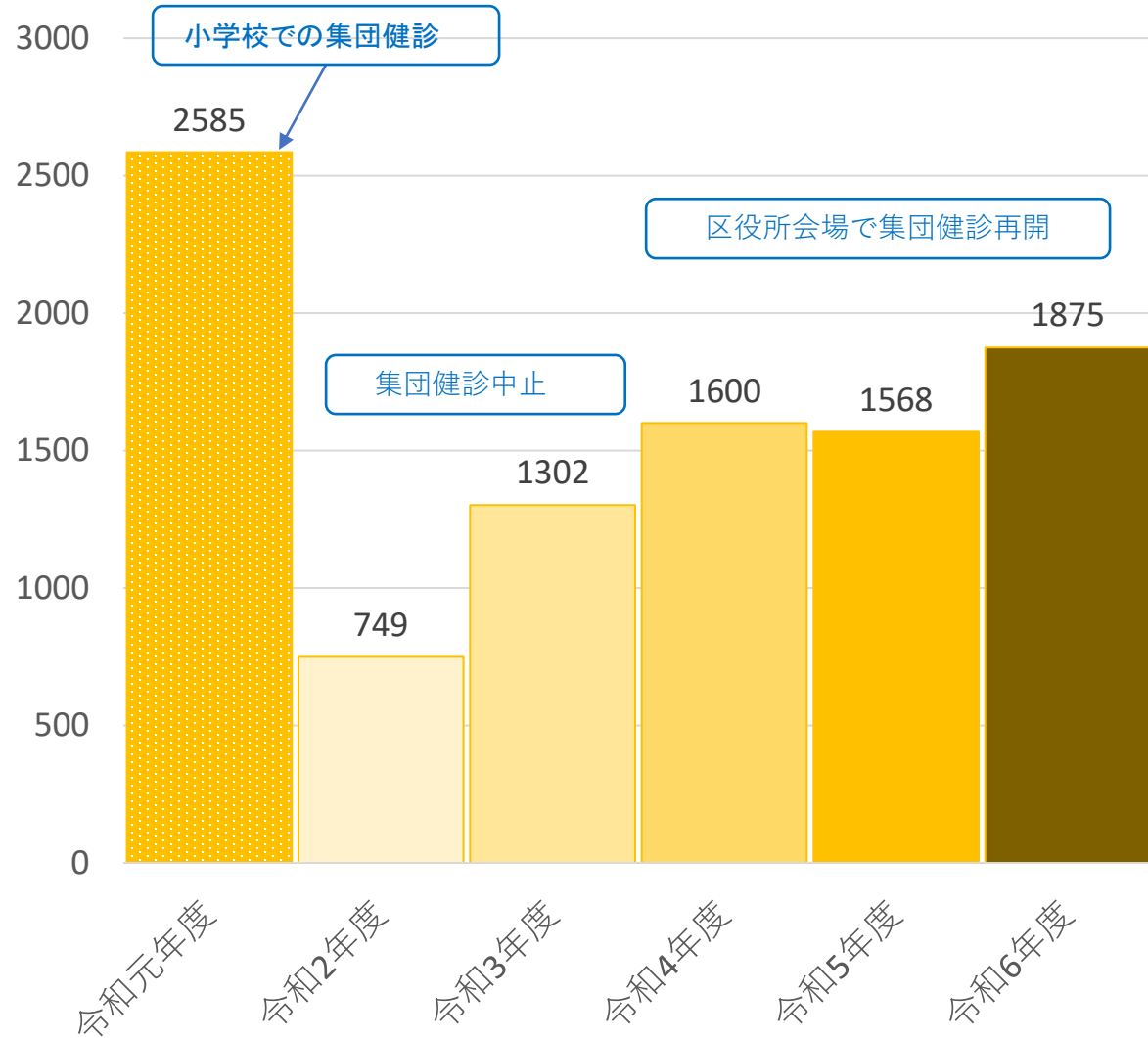
胃がん受診者数の推移



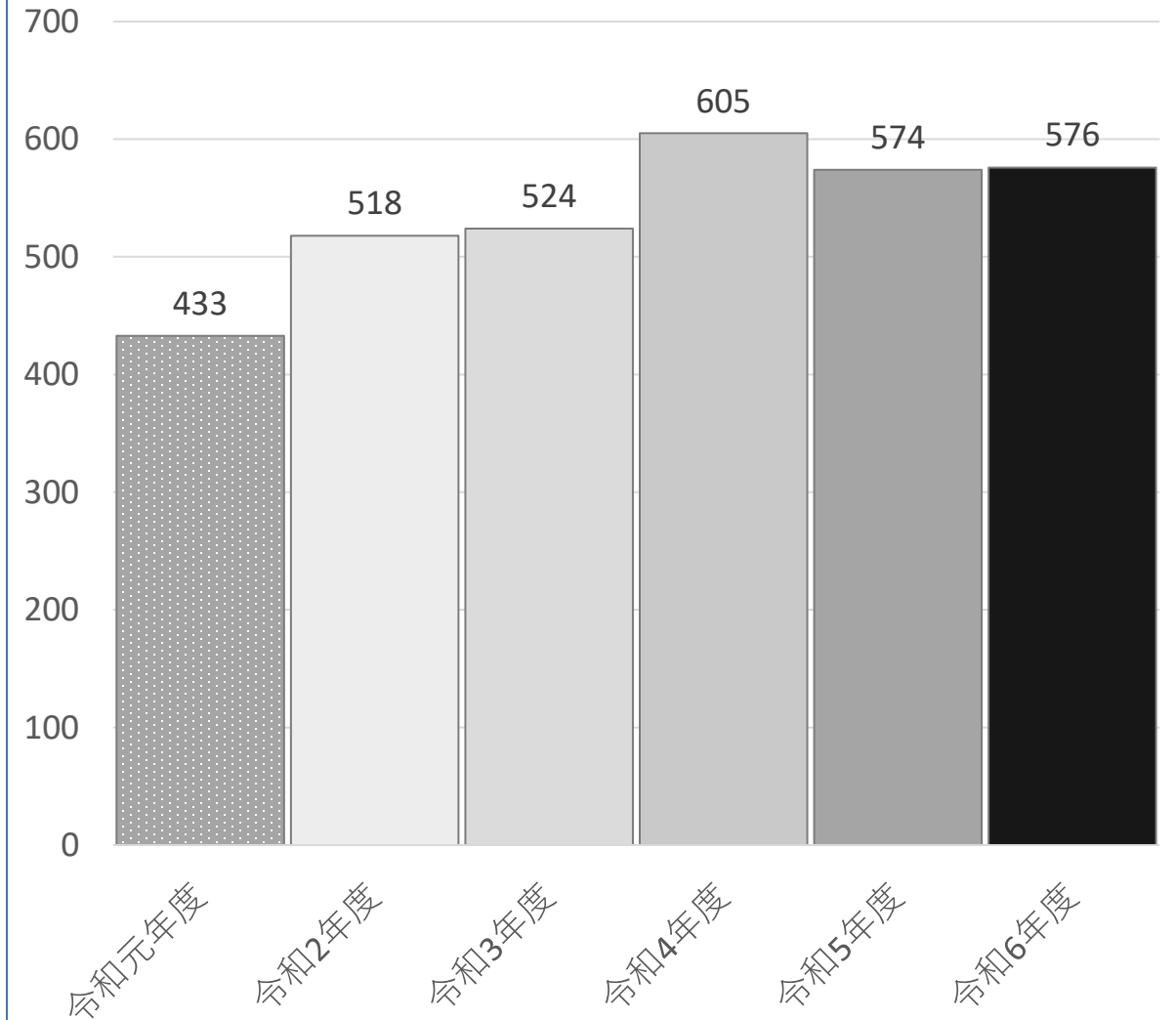
大腸がん受診者数の推移



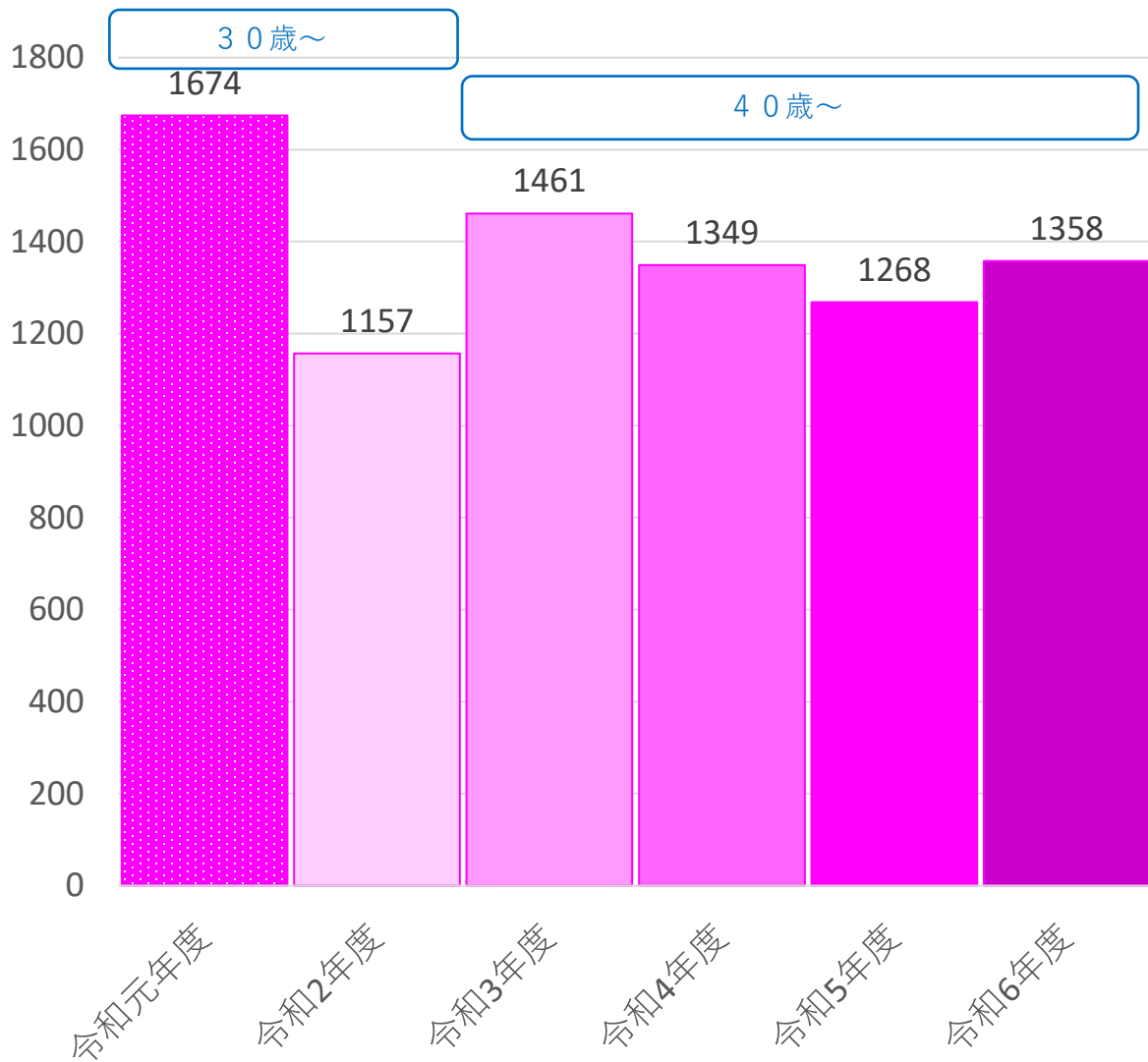
肺がん受診者数の推移



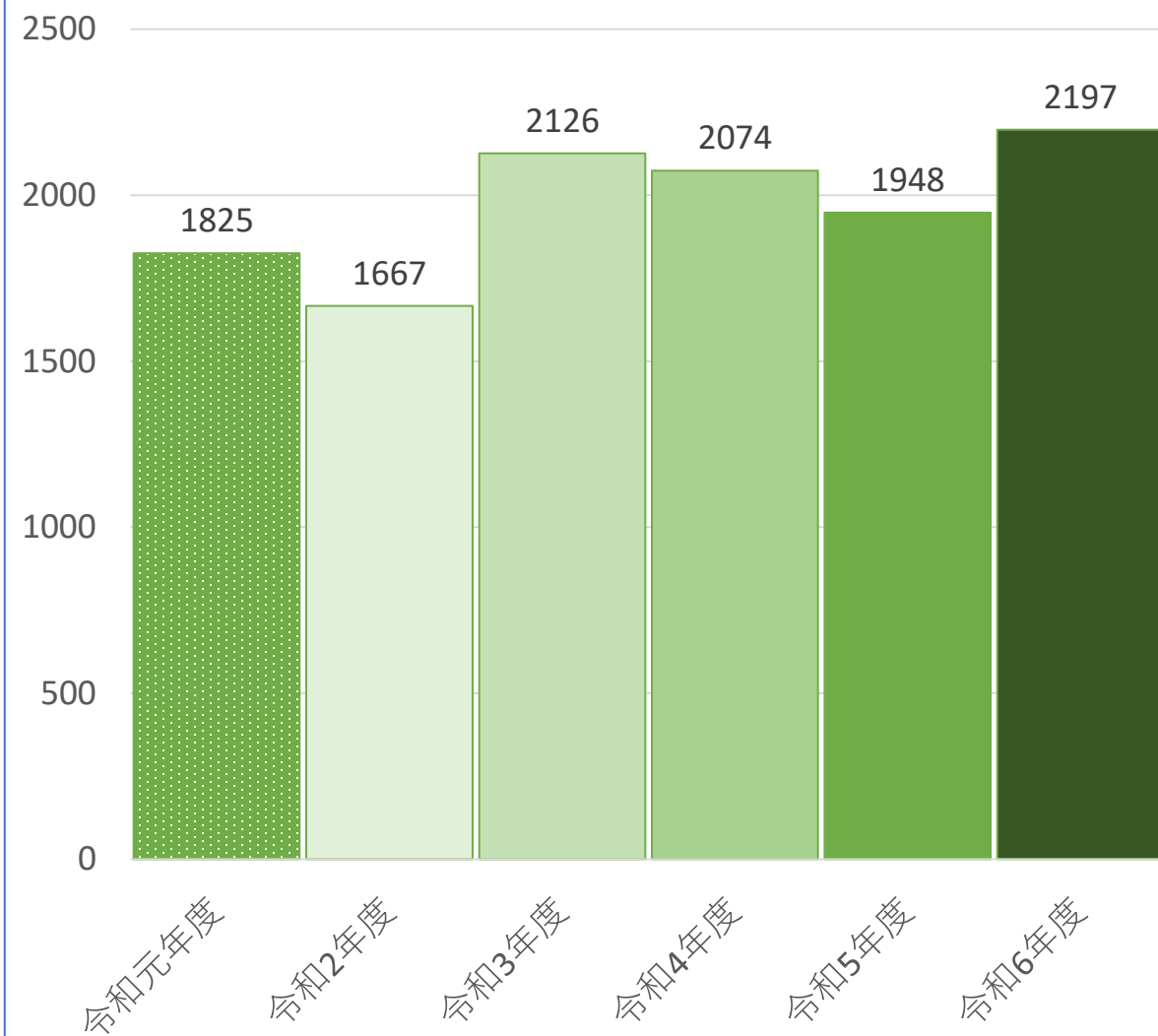
前立腺がん受診者数の推移



乳がん受診者数の推移



子宮頸がん受診者数の推移



主な健康課題と対策

- 1 左京区の各種がん検診受診率は、ほぼ京都市並み。新型コロナウイルス感染症発生後、低下していた受診者数は徐々に回復しつつあるが、「肺がん」「乳がん」については伸び悩んでいる。
→全市での受診勧奨の取組（無料受診券、個別案内、SNS発信等）のほか、左京区内医療機関への肺がん検診周知チラシの配布、イベント等での周知等、区独自での啓発も引き続き推進していく。
- 2 超高齢化、単身高齢者の増加、要介護者の増加等、高齢者を取り巻く課題。
→介護予防、フレイル対策等、一人一人が健康寿命の延伸に取り組める環境づくり
- 3 健康に関心が薄い層や、大学生等の若者、働き世代や子育て世代へのアプローチの難しさ。
→休日イベント、大学との協同イベント、他課・他機関企画への相乗り連携取組等、実施方法の工夫

令和7年度

健康づくり事業（主に健康
長寿推進担当実施事業）

令和7年度 左京・健康なまちづくりプロジェクトをはじめとする健康づくり事業 Sa!Kyo! さあ!今日から健康づくり ～アクションプラン～

全世代対象



- ・出前教室
- ・歯のひろば
- ・左京区民ふれあいまつり
- ・さきよう らいふ the わんだーらんど
- ・ミュージックフェスタ
- ・子育て家庭向け講演会
- ・ダウン症児親の会ハイハイ☆交流会

40歳～



- ・65歳からの栄養改善教室
- ・左京健康講座 2025
- ・お口とからだのフレイル予防教室
- ・さくらちゃん体操ひろば

20歳～



- ・受けよう! がん検診
～あんしん&早期発見～

18歳～



- ・食育セミナー
(バランスのよい食事、
野菜摂取、減塩)
- ・短時間禁煙支援



- ・大学生対象の
健康づくり

専門職による出前教室(1)

保健師・保育士
歯科衛生士
管理栄養士

地域で活動する団体やグループなどからの依頼に応じ、地域に出向いて、健康に関する情報提供と、区民参加による健康づくりを推進する。



内 容	予定(R7.6現在)
<p>親子で楽しむ健康教室</p> <ul style="list-style-type: none">・乳幼児期の歯とお口の健康・離乳食の進め方、幼児期の食事など・夏・冬の過ごし方、いやいや期の対応・トイレトレーニング、個別相談など 	<p>【歯科】</p> <p>5月23日 高野児童館 9月29日 白川児童館 10月6日 錦林児童館</p> <p>【栄養】</p> <p>6月 2日 下鴨つどいのひろば 6月16日 錦林児童館 6月27日 高野児童館</p> <p>【子育て】</p> <p>依頼に応じ、随時開催</p>
<p>思春期教育</p> <p>主に中学生に向けて、妊娠、出産、子育て、生命尊重、自他を大切にする交際、性感染症を含む、性に関する正しい知識を伝える。</p> 	<p>(R8)2月 修学院中学校</p>

専門職による出前教室(2)



内 容	予定(R7.6現在)
北部山間地域への出前教室 左京区北部地域住民の健康づくりへのアプローチ。左京区地域介護予防推進センターと協働する場合がある。	<花脊地域に向けて> 【栄養】 8月1日 ミライタッチ(電子黒板)を用い、区役所と出張所をつないで、オンライン栄養教室を実施 【歯科】 時期未定 歯科相談事業
感染症予防教室 感染症についての正しい知識を提供し、蔓延防止のため普及啓発を図る。	依頼に応じて開催 (R6年度は4団体に実施)



歯のひろば

共催 京都府・左京歯科医師会
左京薬剤師会
京都府歯科衛生士会左京支部
左京区役所保健福祉センター

協力 左京医師会
左京区在宅・介護連携支援センター

幅広い年齢層を対象に、歯とお口の健康に関する知識の普及啓発を行う。また、この機会に健康づくりの啓発も行う。



内容（12月7日(日) 左京区役所で開催予定）※詳細は未定

お口の健康 相談ブース	・歯科医師、歯科衛生士による相談、保健指導 ・フッ化物塗布 その他	
測定コーナー	血管年齢、ベジチェック、子どもの身体測定など	
ステージ	歯とお口に関する講話、 ミニコンサートなど	
その他	薬剤師体験、 医療相談コーナーなど	

左京区民ふれあいまつり

R7メインテーマ
「防災減災」

主催 左京区民ふれあい事業
実行委員会

共催 左京区役所

左京区の魅力を再発見し、多世代交流を深めてもらう「左京区民ふれあいまつり」で、健康ブースを出展し、健康づくりの普及啓発を行う。



保健福祉センターブースの内容(案) (11月30日(日) 左京区役所で開催予定)

健康づくり ブース・ステージ

- ・ 歯科相談(歯科医師、歯科衛生士)
- ・ 胸部・肺がん検診(胸部レントゲン検査)
- ・ がん検診の普及・啓発
- ・ さくらちゃん体操



子育て支援ブース

- ・ 子どもの身体測定コーナー

精神保健ブース

- ・ ストレスチェック
- ・ 精神保健福祉 啓発

食育指導員ブース

- ・ ポリ袋クッキング



さきょうらいふ the わんだーらんど

主催 左京薬剤師会

共催 左京区地域介護予防推進センター
京都市左京歯科医師会
左京区在宅医療・介護連携支援センター
左京区役所

多職種に渡る関係機関が連携し、あらゆる年代層が興味をもてるようなイベントにより、左京区民全体の健康増進を図る取り組み。



内容（1月18日(日)※予定 10時～ 左京区役所で開催）

各種測定コーナー	血管年齢、骨密度、体組成、その他調整中
健康や福祉の 個別相談ブース	歯科医師、歯科衛生士、栄養士、薬剤師、その他専門職
ステージ	公園体操、さくらちゃん体操、その他調整中
その他イベント	薬剤師体験、その他調整中

65歳からの栄養改善教室

協働 健康長寿推進課
左京区地域介護予防推進センター

第1・2回は、介護予防推進センターの利用者で運動習慣のある高齢者を対象とする。本教室で栄養指導を受け、運動と栄養の両面からフレイル予防に取り組めるよう支援し、1か月後にアンケートにより実践できているかを評価する。

左京区では65歳以上の低栄養傾向(BMI20以下)があり、男性では70代、女性では全ての年代で京都市・全国平均を上回っている。低栄養とフレイル予防を目的に、栄養改善と運動習慣の定着を図る。



調理実習「楽々かんたんクッキング」・管理栄養士の講話

第1回
(5月16日)

第2回
(5月29日)

第3回
(1月29日)

各定員15名
(介護予防推進センター利用者)

詳細未定 (左京ボイスで広報予定)



独自事業・毎年開催

左京健康講座2025

主催 左京医師会
左京区役所

京都市では、2025年には高齢者の5人に1人、2040年には4人に1人が認知症になると推計されている(第9期京都市民長寿すこやかプランより)。認知症を自分ごととして捉え、早期発見や支援について学び、いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、今後の備えとともに認知症についての理解を図る。



11月6日(木) 京都工芸繊維大学記念ホールで開催予定

講演

第1部:「認知症と向き合う
～あなたが、家族が認知症になったら～」

講師:松本一生 先生
医療法人圓生会
松本診療所(ものわすれクリニック)院長・理事長



150
名
程度

第2部:「左京区における認知症の取組みについて」
さきよう認知症にやさしい地域づくり部会より



お口とからだのフレイル予防教室

協働 京都市左京歯科医師会
左京区地域介護予防推進センター
左京老人福祉センター
健康長寿推進課

フレイル(体)とオーラルフレイル(お口)の対策を一体的に行い、正しい知識の習得と実践の定着を図り健康寿命の延伸を目指す。



お口の健康増進体操 左京老人福祉センターで開催

実施日	内容(開催回により変更あり)
第1回 (7月25日)	<ul style="list-style-type: none">・ 歯科医師による講話・ 管理栄養士の講話・ お口の体操・ 体の体操・ お口の機能チェック・測定等・ 体の機能チェック・測定等  
第2回 (11月28日)	
第3回 (3月27日)	

左京さくらちゃん体操ひろば

主催 にっこり元気左ポーターズ(16名)
(左京区健康づくりサポーター)



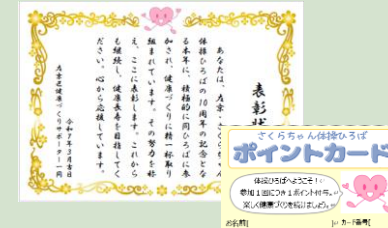
区民へ運動機会を提供し、ロコモティブシンドロームやフレイル予防、お口の健康づくりの提案をすることで、一人一人が主体となって健康づくりに取り組むことのできる地域の実現を目指す。



毎週水曜日 午後2時～ 左京区役所健康教育室

参加者数を増やし、
定着化を図るための工夫

- ・ **ポイントカードの発行**
参加者に配付し、1回ごとにポイントを付与。
景品贈呈や表彰を行う。
- ・ **周知活動**
健康づくりイベントでさくらちゃん体操を実演し、
体操の良さを知ってもらう。
正面玄関にパネル、ロビーテーブルにポップを設置し、
来庁者にアピール。
- ・ **体操ひろばの充実**
参加者が楽しく満足し、継続参加への意欲を高めるための工夫。サポーターのスキルとモチベーションのアップ。



受けよう！がん検診 ～あんしん&早期発見～

協力 特定・後期高齢者健診
左京区指定医療機関

がん検診の受診率は、コロナ以前の値に回復傾向であるが、左京区では市の平均に比べて肺がん・子宮頸がん・乳がん検診が低くなっており、継続して重点的に受診啓発活動を行う。



がん検診受診率を上げるための取組み

肺がん	周知ちらしの配架依頼 京都市特定・後期高齢者健診の区内指定医療機関 88か所 に送付
	区役所内に受診勧奨ポスターを掲示
	区役所正面玄関に看板を常設
がん 子宮頸 乳	予防啓発ちらしの配付 乳幼児健診時に保護者へ配付 (約1,000部／年)
共通	左京ボイス(市民しんぶん左京区版)掲載(予定) 胸部(肺がん・結核)検診 (年8回) 乳がん・胃がん巡回検診 (各年1回) 胃がんリスク層別化検診 (年1回) 大腸がん検診 (年3回)

食育セミナー

協力 食育指導員



一人一人が、多様な「食」情報から適切に判断・選択する力を身につけ、自ら望ましい食生活を実践できることを目的とする。



テーマ	開催日	内容	対象
そうだ、 野菜とろう！ (京都市共通テーマ)	6月20日 7月 1日	調理実習「夏野菜たっぷり クッキング」、講話	左京区民 各21名
今日からできる！ おいしい減塩(飯) (京都市共通テーマ)	9月19日 9月30日	調理実習「彩り野菜の 減塩クッキング」、講話	左京区民 各21名
骨粗しょう症 予防教室(飯)	2月20日	調理実習「Caたっぷりバ ランス献立」	左京区民 21名程度

短時間禁煙支援



喫煙習慣は喫煙者本人と受動喫煙者のがんをはじめとする生活習慣病のリスクを高めることが分かっている。
一層の喫煙率の低下を目指し、禁煙につながる保健指導を実施する。



検診会場	対象	実施予定日
肺がん検診(常設)	肺がん検診受診者のうち、禁煙支援を希望する喫煙者	月3回
乳がん検診 併設 肺がん検診		6～7月 (9日程)
胃がん検診 併設 肺がん検診		11月～12月 (3日程)
特定・後期高齢者集団健診 併設 肺がん検診		5月～11月 (区役所会場のみ・6日程)

大学生対象の健康づくり

協働

健康長寿推進課
障害保健福祉課



若いうちから自身の健康に関心を持ち、継続して健康づくりに取り組むことの必要性を認識してもらうため、学園祭等にブースを出展し、健康づくりの普及啓発を行う。



学園祭会場	実施日	内容（未定）
京都芸術大学 健康長寿推進課 障害保健福祉課	11月1日 （土）	・歯科医による歯科相談等 ・血管年齢測定、ベジチェック ・梅毒ほか性感染症予防 ・アルコール体質パッチテスト ・ストレスチェック(障害保健福祉課) など



障害保健福祉課の業務

精神保健福祉・難病支援

精神保健福祉

- ◆精神障害者保健福祉手帳の交付
- ◆自立支援医療(精神通院)の申請受付
- ◆精神保健福祉相談

第1～4週の月曜日13:30～15:00受付 精神科医と精神保健福祉相談員による面接

- ◆地域生活安定化支援事業

精神障害のある方の社会復帰、自立を進めるため、月1回程度デイケアを実施。

- ◆家族懇談会
- ◆こころのふれあいネットワーク事業

難病患者支援

- ◆特定医療費助成

指定難病(348疾病)で一定の認定基準を満たしている方に対して、その治療に掛かる医療費の一部助成を行う。

- ◆難病対策事業

在宅療養支援計画策定・重症難病一時入院事業・生活機器貸出事業等

障害者総合支援法における精神障害者・難病患者に対する福祉サービスの支給決定

左京区における 健康課題 (障害保健福祉)

- ・ 日本で初めて精神科医療が発祥したとされる病院や、歴史的に精神科療養の地となった地域(洛北)があり、古くから精神科医療が発展していた。

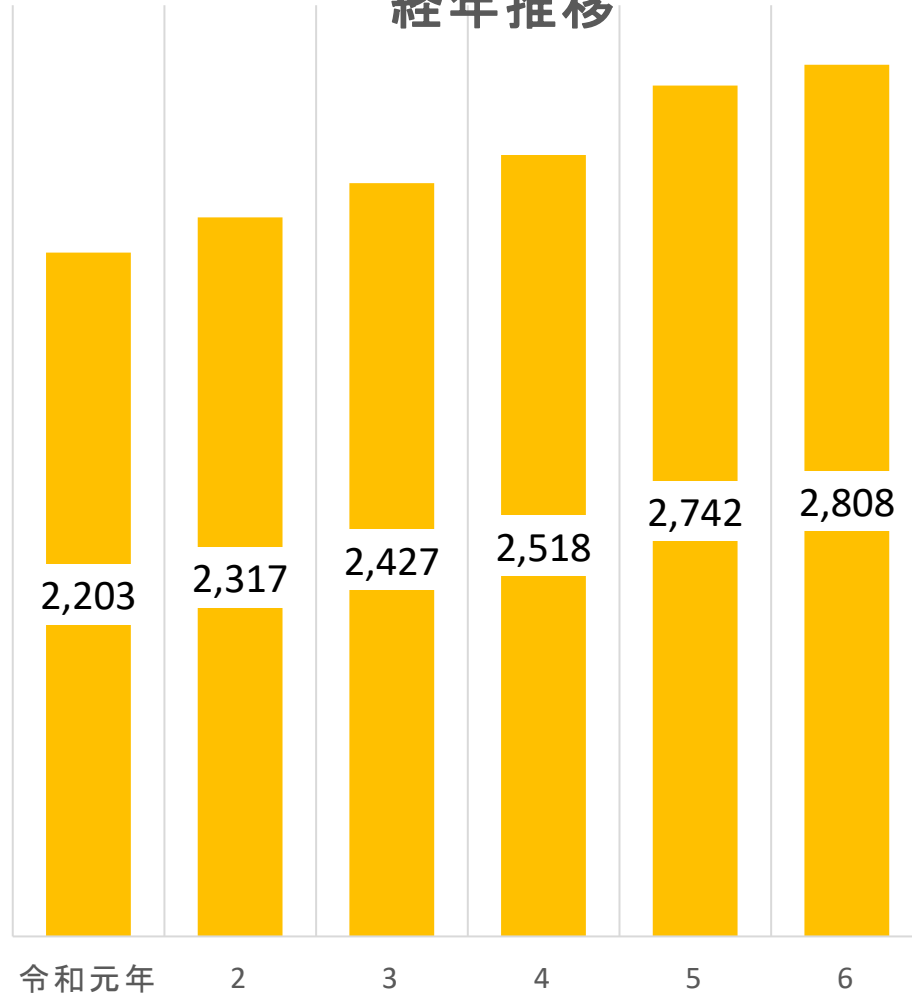
区内に精神科の通院や入院できる病院は6箇所と市内で一番多く、また日中の活動を支援する医療・福祉関係事業所も多く、心の病のある人に関係する社会資源が豊かである。

- ・ 自立支援医療(精神通院)利用者、精神障害者保健福祉手帳所持者は増加傾向(グラフ参照)で、精神保健福祉手帳の等級の1級所持者の割合が全区役所・支所中1位である。
- ・ 障害福祉サービスの利用者は増加しており(グラフ参照)、豊かな支援環境の中で、必要な制度やサービスにつながる個別支援のための連携に取り組んでいると思われる。

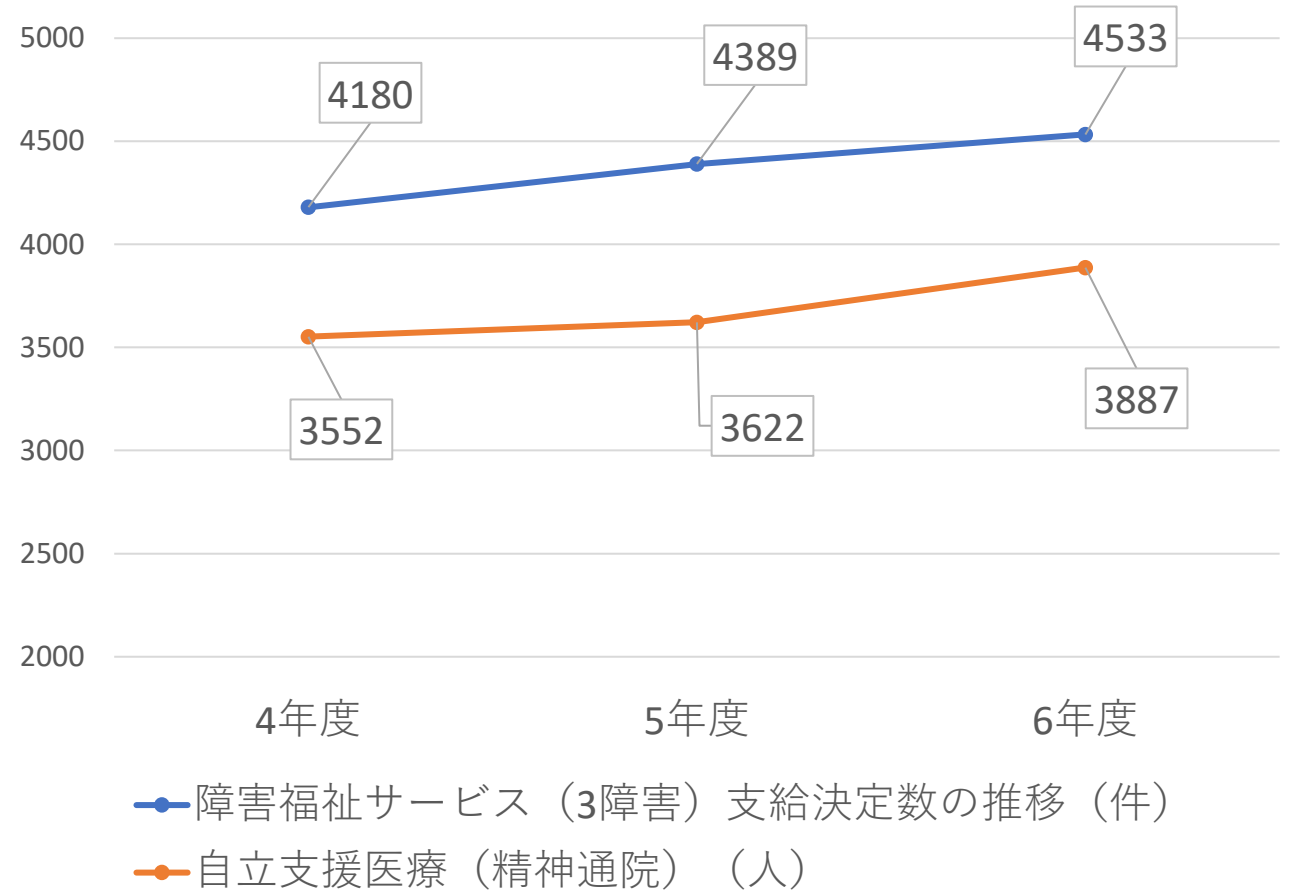
■ 北部障害者地域生活自立支援協議会や左京こころのふれあいネットワーク活動など、保健協議会連合会・民生児童委員会等の地域役員や関係機関との連携に重きを置き、イベント・研修会の開催等において、普及啓発や顔の見える関係づくりを目指し、切れ目のない支援につなげていく。

グラフ（精神保健福祉関連）

精神保健福祉手帳所持者数の 経年推移

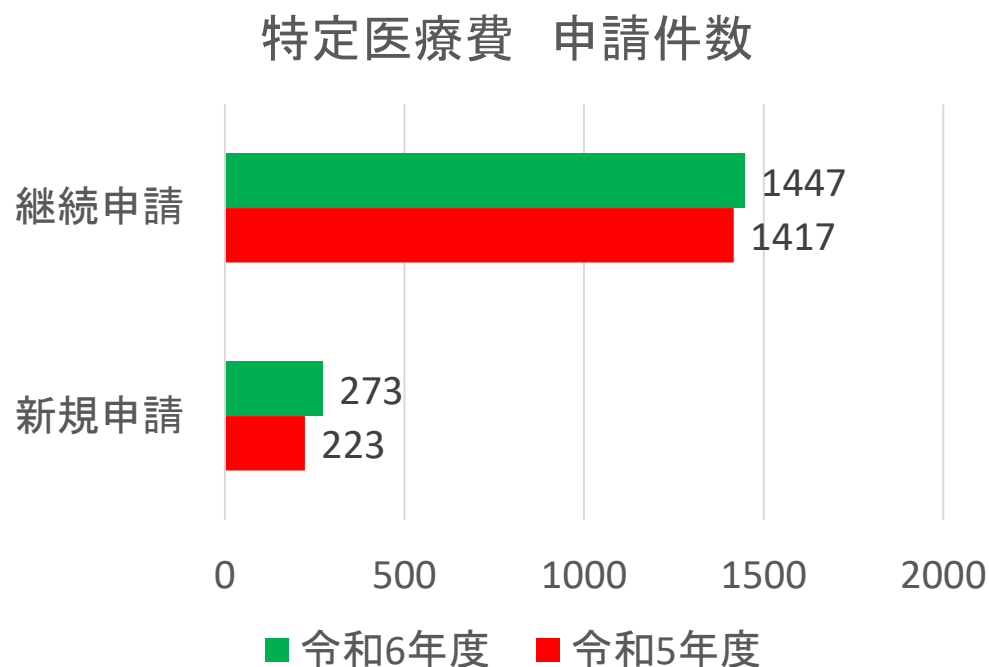


障害福祉サービスと 自立支援医療（精神通院）

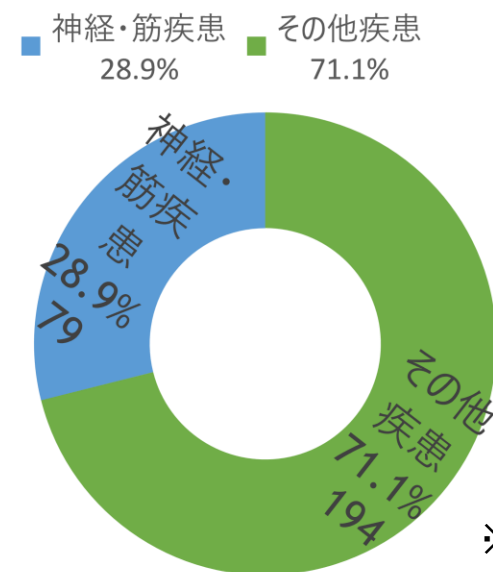


難病患者支援

- 指定難病で認定基準を満たす場合、特定医療費支給認定制度を利用することができる。指定難病は希少で難治性進行性であり、本人家族の不安や負担が大きいものが多い。そこで、新規申請時に神経・筋疾患（パーキンソン病、脊髄小脳変性症、ALSなど）の場合には保健師が面接し今後のフォローを行っている。



令和6年度承認件数に占める神経・筋疾患割合



※R6.12月末現在

左京こころのふれあい ネットワーク

- 「こころの病がある人も、そうでない人も、住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしたい」そのような思いを理念として、医療機関や福祉サービス事業所、ボランティアグループ、家族会、行政、教育、公的機関など幅広い団体により構成されたネットワークです。セミナー、ビジュアルマップ、心ときめき芸術祭、卓球大会等に取り組んでいます。
- 令和4年度から、区役所から飛び出して、洛北阪急スクエアで開催。令和7年度も引き続き、洛北阪急スクエアで開催します。



開催日 令和7年 11月5日(水)&11月6日(木)
10時からイベント開始! 終了時刻 5日→16:30 6日→15:30

第31回

心ときめき芸術祭

「はばたけ私たちの思い
一人ひとりの心に寄り添う翼を広げよう」



「イベント概要」

- 芸術作品の展示
- 体験コーナー
- 精神保健福祉に関する情報コーナー、ミニ講話
- 福祉施設等の活動の様子を紹介と商品の販売など

精神保健福祉を身近に感じてもらえる場として、皆様をお招きします。
ぜひお立ち寄りください。

※本会にこのイベントのウェブサイトがあります。
詳しくはホームページをご覧ください。



ステージプログラム

11月5日(水)

- 10:30 当事業者挨拶
- 11:20 サブタイトル表朗読
- 12:30 「ふくし」に賛同、出会う「はつとふらっせきょう」の歌謡曲について
- 13:00 ものづくりとこだわり 販売事業所紹介
- 14:00 ポスターイラスト表朗読
- 14:30 こころの病と役立つ制度

11月6日(木)

- 11:00 ソーシャルブザーカー座談会
- 13:00 ものづくりとこだわり 販売事業所紹介
- 13:30 障害のある人が実践する創作と社会参加
- 14:30 こころの病と役立つ制度

**洛北阪急スクエア地下1階
センタースクエアにて開催します**



入場無料!
ぜひ来てね♪



主催団体：本会こころのふれあいネットワーク 協力：京都市全市民協賛協議会
問い合わせ先：「京都市左京区役所保健福祉センター健康福祉部障害福祉課」京都市左京区田中町上町7番地の2
電話：075-702-1131 FAX：075-791-9616 京都市印刷部第071175号 発行：令和7年9月 京都市左京区役所保健福祉課



子どもはぐくみ室の業務

母子保健

◆母子健康手帳の交付

◆こんにちははプレママ事業

初妊婦や、双胎など継続した支援が必要な妊婦に
対する家庭訪問

◆新生児等訪問指導(こんにちは赤ちゃん事業)

◆乳幼児健康診査

(4か月児、8か月児、1歳6か月児、3歳7か月児)

◆子育てに関する相談対応(家庭訪問・面接・電話)

◆親子の健康づくり講座

プレママ・パパ教室、ダウン症児の親の会(ハイハイ☆)

児童館や子育てサロンなど地域への出張型講座

◆親子すこやか教室(集団活動を通した学びや体験の場の提供)

◆子育て支援短期利用事業などの育児支援施策の調整
etc...



母子健康手帳

ふりがな 保護者の氏名			
ふりがな 子の氏名			
生年月日	年	月	日 性別
交付日	年	月	日交付
No.			

京都市

子どもはぐくみ室の主な取組年齢別の主な制度早見表

子どもはぐくみ室では、子どもと子育てに関する相談等に対応するため、主に以下のような業務を取り扱っています。詳細については、お住まいの地域の子どもはぐくみ室まで、お気軽にお問い合わせください。

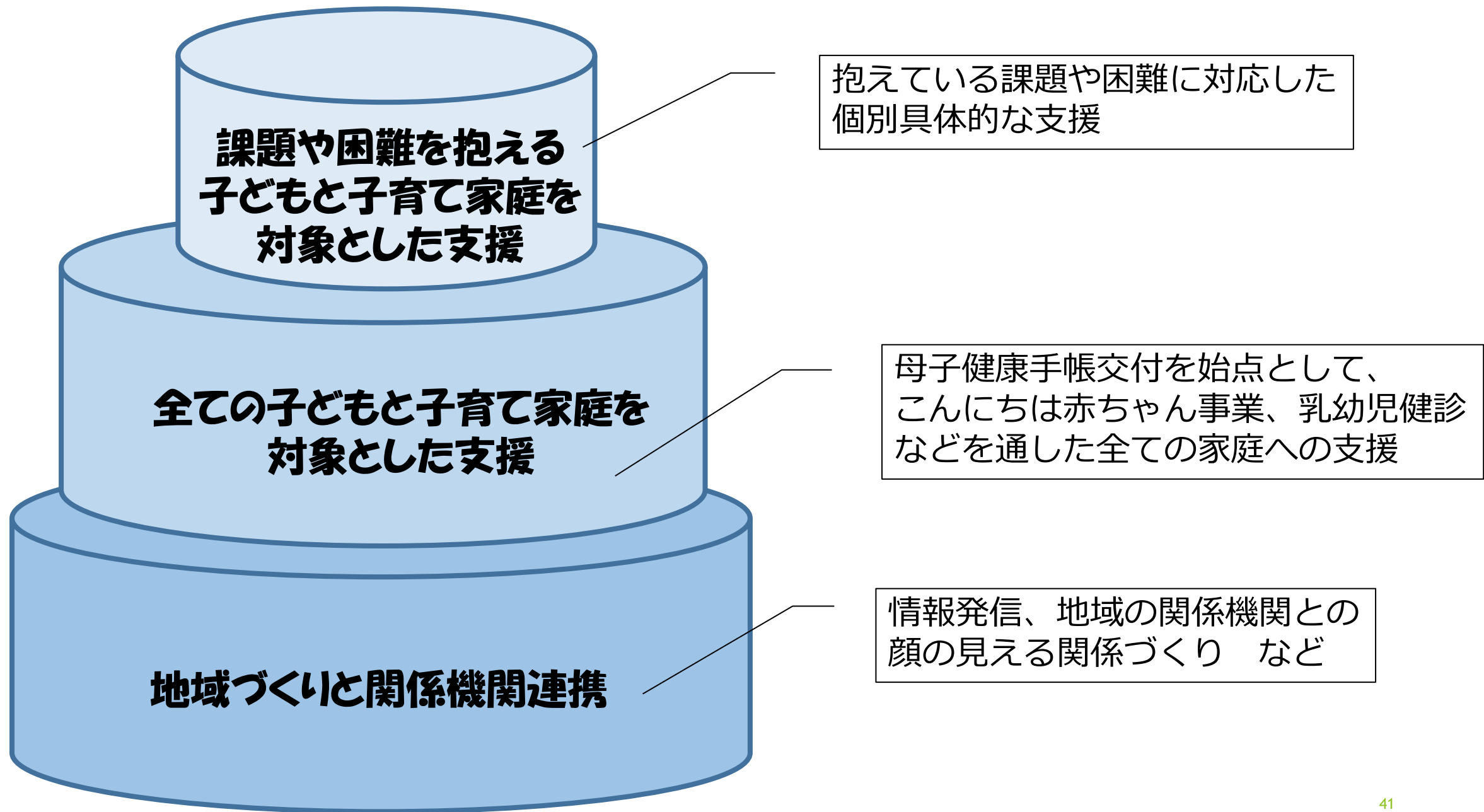
※ 令和6年4月1日現在

窓口

子育て相談担当

子育て推進担当

	妊娠前	妊娠中	誕生	4か月頃	8か月頃	1歳	1歳6か月頃	3歳頃	5～6歳	小学校	中学校	15～18歳	高校	～20歳※
健診・ 予防接種・届出		妊娠届・母子健康手帳交付		4か月児健診	8か月児健診		1歳6か月児健診	3歳児健診						
			定期予防接種											
		妊産婦健康診査・新生児聴覚検査・1か月児健診（受診券の交付）												
							フッ化物歯面塗布（2～3歳）							
手当・助成			児童手当											
		出産応援ギフト （妊婦相談事業の面談後に支給）	子育て応援ギフト （こんにちは赤ちゃん事業の面談後に支給）											
												高校進学・修学 支援金支給事業		
		不妊・不育症治療費の助成												
		入院助産制度												
			子ども医療費支給制度											
			ひとり親家庭等医療費支給制度											
			未熟児養育医療給付＜1歳の誕生日の前々日まで＞											
子育て支援			自立支援医療（育成医療）											
			小児慢性特定疾病医療費助成※											
		妊婦相談												
			乳幼児歯科相談											
		不妊・不育等相談												
			離乳食講習会											
						親子すこやか教室								
		親子の健康づくり講座（プレママ・パパ教室、親子で楽しむ健康教室）												
		こんにちはプレママ事業												
			こんにちは赤ちゃん事業 （新生児等訪問指導）											
			スマイルママ・ホッと事業（産後ケア事業）											
子どもを 預ける			第三子以降等産前産後ヘルパー派遣事業											
						京都版ブック スタート事業								
		育児支援ヘルパー派遣事業												
		家庭訪問・電話相談等												
			ショートステイ							トワイライトステイ				
子どもの 教育・保育							幼稚園に関する情報提供（2歳児接続保育、3歳児 からの幼児教育及び預かり保育）							
ひとり親家庭や 寡婦等への支援			保育園（所）等利用に関する手続き											
			児童扶養手当※											
			ひとり親家庭等医療費支給制度（再掲）											
			自立支援給付等の各種就業支援事業（20歳未満が対象）											
						ひとり親家庭等日常生活支援事業（中学生以上の児童への支援については要相談）								
母子の保護及び 生活支援											中学生等への 学習支援			
			母子父子寡婦福祉資金貸付事業											
			母子生活支援施設への入所※											



左京区における健康課題(母子保健)

【全体像】

○出生数は減少

令和元年度:942件 → 令和5年度:646件

○合計特殊出生率は漸減傾向

令和5年:京都市1.08、左京区1.07

○外国籍の子育て家庭が多い。

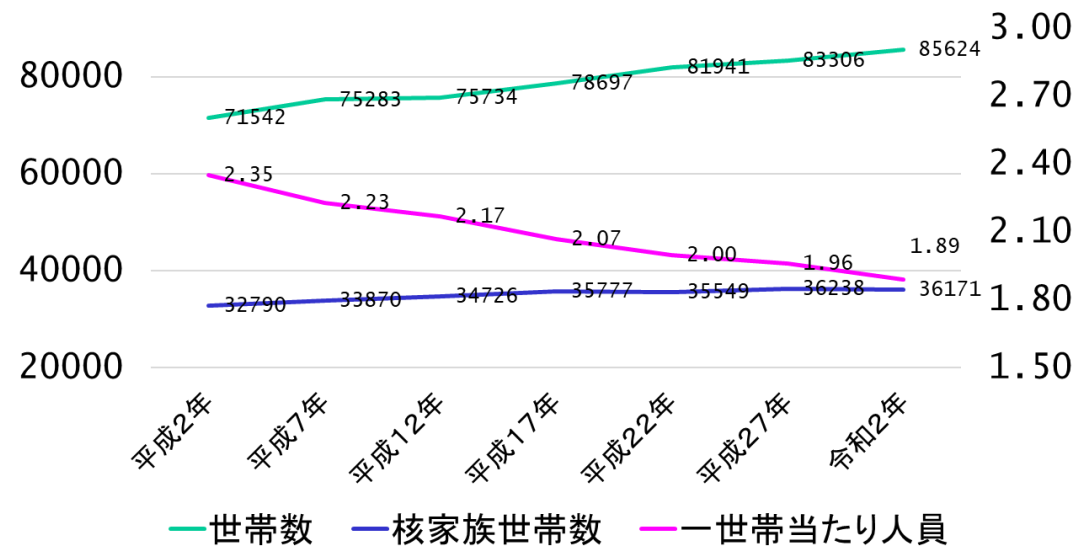
(令和6年度母子健康手帳交付数のうち、外国語版の割合)

京都市3.0%、左京区7.4%

左京区における健康課題（母子保健）

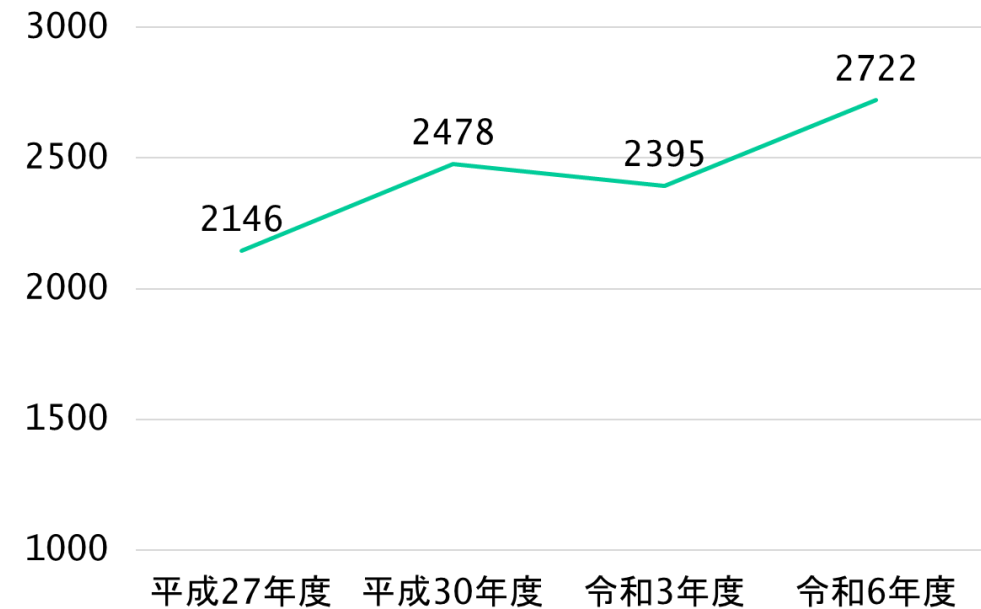
○家族規模の縮小化

核家族世帯数と一世帯当たり人員の推移
（左京区）



○昼間留守家庭児童数の増加

昼間留守家庭児童数（左京区）



⇒ 家族規模の縮小が進む中、共働き家庭の増加等により昼間留守家庭児童数が増加しており、子どもが安心して過ごせる場所のニーズが増大

○ ようこそお母さん・お父さん～左京の子育て応援します～

〈取組内容〉

- 各学区民生児童委員協議会と連携し、気軽に育児等の相談ができる体制を構築するとともに、子育てに役立つ情報を家庭訪問で提供。区内全ての学区で実施している。
- 訪問希望申請数：144件（令和6年度）
- 事業に係る補助金を申請された学区の民生児童委員協議会に交付補助金の交付実績：20学区（全26学区中）

〈取組の効果〉

- 民生児童委員が保護者と対面し、育児に関する悩みなどを聞くことで、保護者と民生児童委員の間の相談体制を確保してきた。家庭訪問を行うため、外出しにくい子育て家庭にとっても相談する契機となったと思われる。
- 各学区民生児童委員協議会などで運営される子育てサロンは、子育て家庭同士の交流の場ともなっている。民生児童委員協議会の取組が、子育て家庭の孤立防止に繋がっている。

「ようこそお母さん・お父さん～左京の子育て応援します～」
ご案内

主催：左京区民生児童委員会

お近くの民生児童委員・主任児童委員が左京区内の子育て支援情報をお届けします。

子育て支援情報を希望される方は…

① 二次元コードからお申込み、またはハガキに必要事項を記入して、員・主任児童委員から直接ポストへ投函してください。

② お近くの民生児童委員・主任児童委員から直接電話が入ります。

③ 左京はぐくみだより、児童館だよりや子育てサロンのちらしなどをお届けします。



※ 収集した個人情報本事業に必要な範囲内で適正に取り扱います。また本事業の目的以外に利用することはありません。



民生児童委員・主任児童委員は、こんな活動をしています。

1 地域の子どもが元気に安心して暮らせるよう見守り、お母さんやお父さんたちが抱える子育ての不安や心配ごとなどの相談や支援を行っています。

2 地域の福祉制度や子育て支援の情報を紹介します。

3 必要に応じて関係機関との「つなぎ役」になります。

4 子育てを応援するために、子育てサロンや子育て支援事業のお手伝いをしています。

※ 民生児童委員・主任児童委員は厚生労働大臣から委嘱された特別職の地方公務員です。個人の人格を尊重し、秘密を守ることが法律で義務付けられていますので、子育て等で不安なことや心配なことなど、安心してご相談下さい。

お問合せ先 〒606-8511 左京区松ヶ崎堂ノ上町7番地の2
左京区役所保健福祉センター子どもはぐくみ室子育て相談担当
(TEL: 075-702-1222 FAX: 075-791-9619)



取組事業



〈取組内容〉

妊婦、2歳未満の子及びその保護者が、楽器の生演奏を鑑賞しながら、穏やかな雰囲気の中で専門職等に子育て相談をできる機会として開催。

併せて、民生児童委員の活動等の紹介を行うことにより、参加者が子育て支援者につながる契機とした。

〈実績〉

実施日時: 令和7年10月7日(火)9:45~12:15(第一部:9:45~、第二部:11:00~)

参加者数: 申込42組、参加42組(申込なしの当日参加者あり)

〈内容〉

アンサンブル・セリオートによる楽器演奏、左京図書館による読み聞かせ

各種相談コーナー(育児、歯科、栄養、保育園情報)、乳幼児の身体測定、大人の骨密度測定

民生児童委員による情報発信

〈取組の効果〉

- ・どの参加者からも演奏と読み聞かせが好評であり、イベント自体の満足度が高かった。
- ・演奏・読み聞かせ、相談、測定のうち3か所を回った方に対して景品をお渡しするスタンプラリー形式とした所、昨年度に比べて相談、測定を実施する参加者が増えた。
- ・民生児童委員による情報発信を行うことで、地域の身近な子育て支援者となつながらきつかけづくりとなった。

地域団体と協働した子育て家庭向け講演会

18歳までの子どもと子育て家庭が抱える様々な課題をテーマに、一般社団法人左京医師会と協働して講演会等を開催。

<実績>

実施日時：令和6年12月7日（土） 14：00～15：30

参加者数：47名（大人のみ）

テーマ：イライラしない子育て講座

講師：ママキラ☆プロジェクト 代表 上川里枝 氏



<取組の効果等>

- ・アンケートから、「自分のイライラのコントロールだけでなく、具体的な声掛け等のコツを知り、実践したいと思う」など、好評であった。
- ・子育ての場面で取り入れていただきやすい内容をテーマに据え、正しい知識を普及啓発することで、子どもや保護者が可能な範囲で課題に自ら対応できるようになる。
- ・今年度は2月7日（土）に開催予定。